



アーカイブ



巻 16 号 1 (2021)

巻 15 号 1 (2020)

巻 14 号 1 (2019)

巻 13 号 1 (2018)



巻 12 号 1 (2017)

巻 11 号 1 (2016)

巻 10 号 1 (2015)

巻 9 号 1 (2014)



巻 8 号 1 (2013)

巻 7 号 1 (2012)

巻 6 号 1 (2011)

巻 5 号 1 (2010)



巻 4 号 1 (2009)

巻 3 号 1 (2006)



巻 2 号 1 (2007)

巻 1 号 1 (2005)

社会人大学院電子ジャーナル『都市経営研究e／創造都市研究e』バックナンバー230707版

『都市経営研究e』18巻1号(2023年)

| | | |
|---|------|--|
| 1 | 井畑智浩 | 高齢者等の移動問題に関する自動運転新交通システムの導入による持続可能なまちづくりの可能性に関する研究 |
| 2 | 山本智 | after/withコロナ期における宿場町型の重伝建地区(重要伝統的建造物群保存地区)の持続可能な観光まちづくり戦略に関する研究 |
| 3 | 福森浩幸 | 転換期にある観光地域づくり法人(DMO)の持続可能戦略－商品造成・コンサルティング・IT広報マネジメントのモデル化－ |
| 4 | 寺田悦子 | 食と農を起点とした持続可能な地域循環型まちづくり－フードハブ&パイロカルの視点とハブ拠点の地域商社役割に注目して－ |
| 5 | 武藤良博 | 震災とメディア－わが国の震災報道史を検証し情報社会におけるあり方を考察する－ |
| 6 | 堤展子 | 陶芸産地の中間組織振興による地域産業活性化の研究 |

『都市経営研究e』17巻1号(2022年)

| | | |
|---|-------|--|
| 1 | 瀧本真徹 | 自治体の窓口手続における効率化・電子化と個別配慮について |
| 2 | 加藤慎也 | ドローン利用の具体的方策を米国と比較する研究 |
| 3 | 井上いづみ | 旧来型の農業公園からファームパークへの変化－マーケティングの観点から－ |
| 4 | 吉岡政和 | 歴史性をもった街並みの修景戦略による地域の再生－二号线問題(バイエリア・産業地域再生問題)解決のための景観創出型まちづくりに向けて－ |
| 5 | 倉倉研 | 大学の第3の機能としての地域貢献－ニューノーマル時代における持続可能な教育・研究モデルとしての考察－ |
| 6 | 平岡裕 | グローバル化、少子・高齢化社会の進展が治安に与える影響と対策－地域社会における犯罪予防対策を中心として－ |
| 7 | 藤原祥太郎 | 地域開発をめぐる諸団体の論理とその動態分析－京都市崇仁地区をケーススタディとして－ |

『都市経営研究e』16巻1号(2021年)

| | | |
|---|-------|--|
| 1 | 日露周二 | 日露間の「姉妹都市」提携活動の現状と課題－現代ロシアの「兄弟(姉妹)都市」提携活動の状況からの考察－ |
| 2 | 大西誠 | 都市開発を進める上での道路行政の課題についての一考察－都市計画に潜むカミソリ地の存在－ |
| 3 | 塩尻正成 | 観光地域づくり法人(DMO)の分類と課題の検討 |
| 4 | 山口稔之 | 観光における新しい宿泊形態としての分散型ホテルの可能性 |
| 5 | 小松原敬造 | 都市経済の基盤性と産業連関の観点からみた教育産業の意義－岡山市等の分析－ |
| 6 | 生田達也 | 観光圏政策の再検討と今後の可能性－地元財源、回遊空間、組織(広域連携)の視点からの分析－ |
| 7 | 石川均 | 社内ベンチャーを通じたシェアード・バリューの創出－コクヨのCSRに関する事例研究 |

『都市経営研究e』15巻1号(2020年)

| | | |
|---|------|--|
| 1 | 門川博子 | 持続可能な開発目標(SDGs)の実現に向けた自治体環境基本計画における参加と協働の政策形成プロセスについて－京都市環境基本計画を中心として－ |
| 2 | 浅野京子 | 超高齢社会においてアクティブシニアが都市で生き生きと暮らすための余暇の過ごし方に関する一考察－大阪、ホノルル、台北の比較－ |
| 3 | 園崎弘道 | 「人工光型植物工場」のモデル－持続可能な植物工場の普及を目指して－ |
| 4 | 齊藤真治 | ガーデニング産業地域におけるハイブリッド型グリーン／健康ツーリズム都市への発展の可能性 |
| 5 | 辰井菜緒 | 景観規制関連法とまちづくりの相互作用－大阪らしい景観と4つの地域－ |
| 6 | 淡川雄太 | 公設民営スーパーマーケット設置現象と持続可能性モデル化－コンパクトシティ政策をふまえて－ |

『創造都市研究e』14巻1号(2019年)

| | | |
|---|------|--|
| 1 | 出島秀保 | デザイナーの起業に関する研究 |
| 2 | 芝原功 | 初等教育段階のプログラミング教育における地域の連携・協働に関する研究－持続性・地域性・創造性の観点から－ |
| 3 | 奥本佳史 | クリエイティブ型ICT教育への構造転換の考察 |
| 4 | 金容珉 | 日韓の都市再生における合意形成に関する比較研究 |

| 『創造都市研究』13巻1号(2017年) | |
|----------------------|---|
| 1 | 和氣海翔 大阪における新たな大都市制度導入に向けての一考察ー英国ロンドンのGLAとの比較を通じてー |
| 2 | 並木亮諭 DMO(観光目的地マネジメント組織)に関する地域経営の視点からの分析 |
| 3 | 清水大輔 6次産業化による持続可能な農業の条件分析ー高付加価値化・分業・有機等ー |
| 4 | 南方泉 自然栽培農法による地域づくりが成功する社会経済的条件的研究ー経済採算性、マーケティング、学習・ネットワークモデルを中心にー |
| 5 | 小堀清次 「未病改善」「健康寿命の延伸」概念を核としたまちづくりの現状とモデル化 |

『創造都市研究』12巻1号(2017年)

| | |
|---|---|
| 1 | 久末弥生 イギリスの考古遺産法制と都市計画ーイングリッシュ・ヘリテッジに着目してー |
| 2 | 関川卓司 新しい宿泊形態(ゲストハウス・民泊)の出現による町家地域の再生の可能性ー奈良市ならまち・京終地域の事例を中心にー |
| 3 | 土橋裕貴 けいはんな学研都市(関西文化学術研究都市)における企業立地の活発化に関する研究 |
| 4 | 磯勝己・七野司・芝稔洋・白桑中・福村和広・山本訓弘・脇田和憲 大阪の「フシシアワセ」を創造するプロジェクト |
| 5 | 中谷雅子 まちづくりのためのクラウドファンディングの分類論 |

『創造都市研究』11巻1号(2016年)

| | |
|---|---|
| 1 | 河井計実 市民ボランティア組織論からみる歴史仮装イベントのサステナブルな運営と地域づくりにおける効果 |
| 2 | 松本英之 旧港再生モデルにもとづく港まち再生のイメージ戦略と地域マーケティング |
| 3 | 高木善隆 AP(アートプロジェクト)による都市地域振興と芸術家の職業構造ークリエイティブクラスによるネットワーク形成過程とその社会的役割ー |
| 4 | 吉田弘明 「トワイライト世代」が必要とするオンデマンド交通都市ー持続可能な新しい都市力を創造するー |

『創造都市研究』10巻1号(2015年)

| | |
|---|---|
| 1 | 岡本聡子 母親の育児不安解消における地域子育て支援拠点事業の効果ー利用者アンケートを通じた測定と検証ー |
| 2 | 藤井寿光 総合計画・行政計画とまちづくりの関係の新しい潮流ー大規模民間開発や市民を組み込んだまちづくりに対応する行政計画に関する研究ー |
| 3 | 小林良則 地域活性化に資する「頭脳型参加イベント」の分類と成功メカニズム |
| 4 | 松尾高英 超小型モビリティの展開と観光地振興の可能性 |
| 5 | 杉本俊彦 地域の中で持続するコミュニティFMの経営条件に関する研究 |
| 6 | 浦城均 大阪産品の地域ブランド化戦略ーワインを例として |
| 7 | 藪内宏樹 食品機能性プロモーションによる地域ブランド・6次産業化の成功メカニズムー兵庫・鳥根を事例としてー |

『創造都市研究』9巻1号(2014年)

| | |
|---|---|
| 1 | 柳澤吉彦 里山の保全に関するABS国内法適用の検討ー伝統的慣習からの自然 commons の再考ー |
| 2 | 神尾俊徳 3Eのトリレンマ解消をめざす市民共同発電モデルに関する研究ー市民を応援する公共政策の視点からー |
| 3 | 近藤政幸 地域振興に資するサステナブルな着地型観光組織の分類論 |
| 4 | 辻雅之 登録文化財を活用した地域拠点形成と歴史まちづくりー登録プロセス、メリット、まちづくりネットワークの視点からー |
| 5 | 土井昭 アウトドア・ツーリズム都市構築の可能性ー自然環境と観光を活かした自治体の活性化戦略ー |
| 6 | 松村孝 地域性ガイドラインにもとづく景観創出手法によるまちづくり(景観創出型時代町)の可能性ー伊勢、彦根、豊後高田の事例を中心にー |

| 『創造都市研究』8巻1号(2013年) | |
|---------------------|---|
| 1 | 植田剛司 欧米の事例分析からみたスポーツによる都市再生モデル |
| 2 | 阪岡裕貴 集客戦略による地域再生と地域ブランドー新世界・天王寺動物園エリアを事例としてー |
| 3 | 福田耕治 地域活性化のためのファッション雑貨産業における 独自ブランドの構築とデザイン開発 |
| 4 | 真鍋宗一郎 回遊型飲食イベント(バルイベント)の集客メカニズムについて |
| 5 | 森本静香 高齢者介護の新たな社会化モデルー高齢者介護を通じてできる紐帯「介縁」ネットワーク |

『創造都市研究』7巻1号(2012年)

| | |
|---|--|
| 1 | 久保明代 「観光立国」に資する欧米系外国人の観光行動論 |
| 2 | 小田茂 学術研究都市における「エコシティ」コンセプトと市民参加の可能性ー関西学研都市の事例ー |
| 3 | 玄蕃和恵 生活文化用品としての伝統工芸の再生ー地域住民力・川下戦略・物語価値ー |
| 4 | 草野則一 オーガニック商店街ー「安全・安心の食」による商店街活性化の川上戦略ー |
| 5 | 菅野寛 地方分権以降の自治体法務組織ー国立市の法務担当組織からの一考察ー |
| 6 | 小谷功 都道府県・市町村間における紛争の一形態ー近江八幡市固定資産税事件を例としてー |

『創造都市研究』6巻1号(2011年)

| | |
|---|---|
| 1 | 中野洋 社会的企業(非営利)における事業継続性の考察ー従来型評価の限界に対するバランス・スコアカードによるアプローチー |
| 2 | 前田浩成 住宅地型産業振興としての新世代農業のあり方ー企業による農業(植物工場等)を中心としてー |
| 3 | 平井久之 電気自動車(EV)ビジネスの差別化要因と方向性について |

『創造都市研究』5巻1号(2010年)

| | |
|---|--|
| 1 | 福井美知子 「高齢者福祉のまちづくり」におけるソーシャル・サポートの授受(SSR)についてー「人生の現役」づくりとまちづくりと福祉の関係性ー |
| 2 | 射手矢武 近隣商業機能の維持・強化に注目した商店街活性化に関する分析 |

『創造都市研究』4巻1号(2009年)

| | |
|---|---|
| 1 | 桐生幸之介 所有権と利用権の多様な形態にもとづく都市再生戦略ー東京と地方における都市再生の比較の観点からー |
| 2 | 大島里美 音楽産業構造の変化によるアーティスト自立および地域再生の可能性 |

『創造都市研究』3巻1号(2008年)

| | |
|---|------------------------------------|
| 1 | 佐々木義之 従来型商店街から創造商店街へー日本橋における実践と提言ー |
| 2 | 浅田繁夫 日本におけるコミュニティFMの構造と市民化モデル |

『創造都市研究』2巻1号(2007年)

| | |
|---|--|
| 1 | 結城正明 都市型健康・ソフトバイオ産業クラスター形成の戦略に関する研究ーバイオ技術の応用とソフトなサービス産業との融合ー |
| 2 | 岩井正 伝建地区(伝統的建造物群保存地区)の現状と課題ー伝建地区全国アンケートからみたまちづくりのサステイナビリティー |

『創造都市研究』1巻1号(2006年)

| | |
|---|--|
| 1 | 河内崇典 「地域発」の「地域生活支援」 |
| 2 | 高橋爾 コミュニティソーシャルワークの方法に関する一考察ー知的障害者の地域生活支援の実践をとおしてー |
| 3 | 中野深 社会的に影響を及ぼしうる科学技術関連情報の社会への伝達に関与する人材の育成に関する一考察 |
| 4 | 荒木伸子 工業都市の再生 |
| 5 | 黒越頼雄 独立行政法人の評価に関する一考察 |
| 6 | 矢野健太郎 市民発信型メディアの役割と創出ーメディアリテラシーによる放送メディアのパラダイム変革ー |